ホ・ムペ・ジ作成の基礎解説

第7回 フレームをつかう

今回は最終回を前にして、今までよりは少し 高度な「フレーム」を使ってホームページ作成 を行う。

私のホームページ 「グロ - バルクラスル -ム」では、フレームを使って左側に教科を右側 にその教科のリンク集を表示する。



(1)表示する画面を作成する。

画面を左右に分け左側に目次、右側に写真 などを表示するホームページをNetscape Co メニュー mposerで作成する。

574	目次のページは、左のようにし、
101	うみはumi.html、やまはyama.ht
<u>やま</u>	ml、かわはkawa.htmlにリンクして
かわ	いる。これらのホームページも作
	成しておく。

あとで説明するがリンクをする際、それぞれ 3つのリンクのプロパティの中の追加のHTM Lをクリックし target="hyouji" と入力して欲し い。そして、これをmenu.htmlで保存する。



(2) H T M L を 直接記述する。

どのようにブラウザの画面を区切るのか決め る必要があるが、これはNetscape Composerで 作成できない。そこでこの解説で初めて実際に HTMLを直接記述することとなる。 入力にはエディターを使用する。ワープロソフ トでもよいが、今回はwindowsのアクセサリーに ある、ワードパッドを使用する。スタートボタン より起動して欲しい。 そして、次のような、ホームページを直接作成 する。 <html> <frameset cols="20%,80%"> <frame src="menu.html" > <frame src="umi.html" name="hyouji"> </frameset> </html> これを、frame.htmlで保存する。 フレームを左側20%、右側80%でわりふり、 左側にmenu.htmlを右側にumi.htmlを表示する。 さらに、右側の表示場所にhyoujiという名前を つけておく。先ほど、menu.htmlの1つ1つにリ ンクにtargetでhyoujiと指定したのは、この場所 にkawa.htmlなどを表示しろと言う命令である。 これを忘れると左側に表示してしまう。 これで完成である。 (3)表示してみる。

うみなどのリンクが右側に表示される。

*=	かわ	
<u>3</u> #		
やま		
2010		

(4)フレームの分け方

フレームを分けたのは、

<frameset cols="20%,80%">

という命令である。

fremeset cols="50,*" とすると左側に50 ピクセル、残りを右側となる。*を用いると残り の部分の入力を省略できる。

上下に分割する場合は、

frameset rows="30%,70%" となりrowsで分け る。フレームは、2つ以上に分けることも出来る。 その場合は、"20%,50%,30%"のように記述する。

もちろん、colsとrowsを組み合わせることも 出来る。しかし、あまり細かく分けると見る側の 画面のサイズによっては、見にくくなる場合も ある。

(5)新しいフレームを開く。

リンクをクリックすると、新しいフレームを開 く。画面上にブラウザが重なり表示されたよう になる。

これは、リンクの追加のHTMLで target ="new" または、target="_blunk" と記述する だけで出来る。リンク集などで、表示する場合 に便利である。多くフレームの開いたフレーム を閉じるには、見る側であることも忘れてはな らない。